

子どもの運動能力テスト「Nチャレンジ」を道の駅で実施します

札幌開発建設部では、NPO法人北海道教育大芸術・スポーツ文化研究所※と協働し、地域の子供たちが運動に親しむことを目的に、楽しんで取り組める運動能力テスト「Nチャレンジ」を道の駅で実施します。

※NPO法人北海道教育大芸術・スポーツ文化研究所は、北海道教育大学岩見沢校の研究成果を地域に還元する活動を通じて豊かな地域づくりに貢献することを目的に設立された団体です。

1. 日 時：令和6年9月23日（月）11：00～15：00
2. 会 場：道の駅ハウスヤルビ奈井江（空知郡奈井江町字奈井江 28 番地 1）
3. 対 象：小中学生
※1回のテスト時間は10秒前後で、何回でもチャレンジできます。
※測定・評価結果は、会場でお渡しします。
4. 参 加 費：無料
5. そ の 他：この取組は、次回、道の駅「三笠」でも予定しています。詳細が決まりましたら、あらためてお知らせします。
なお、今回のハウスヤルビ奈井江では、大人の方も参加できる「体力測定テスト」、北海道唯一の3x3プロバスケットボールチームの選手によるフリースローチャレンジも併せて開催されます。

■Nチャレンジとは

Nチャレンジ（エヌチャレンジ）は、あらゆるスポーツに共通して必要な「すばやい身のこなし」の能力を測る運動テストです。子どもが楽しんで取り組めるアジリティ（敏捷性）テストとして北海道教育大学岩見沢校の教員が開発しました。N字型に走行すること、日本の最北「North」の北海道で開発されたことが「N-challenge」の名称の由来です。

■第9期北海道総合開発計画における「共創」の取組

令和6年4月にスタートした第9期北海道総合開発計画では、多様な主体と連携・協働し、地域の課題解決や価値向上に向けた「共創」の取組を推進しています。 ※札幌開発建設部 共創の取組について

https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/tiiki_sinkou/e1lg9o000000k255.html#s1

【問合せ先】

国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部 地域連携課

電話 011-611-0281 課長 川岸 秀敏（内線 2451）

上席専門官 浜 正裕（内線 2463）

札幌開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/>

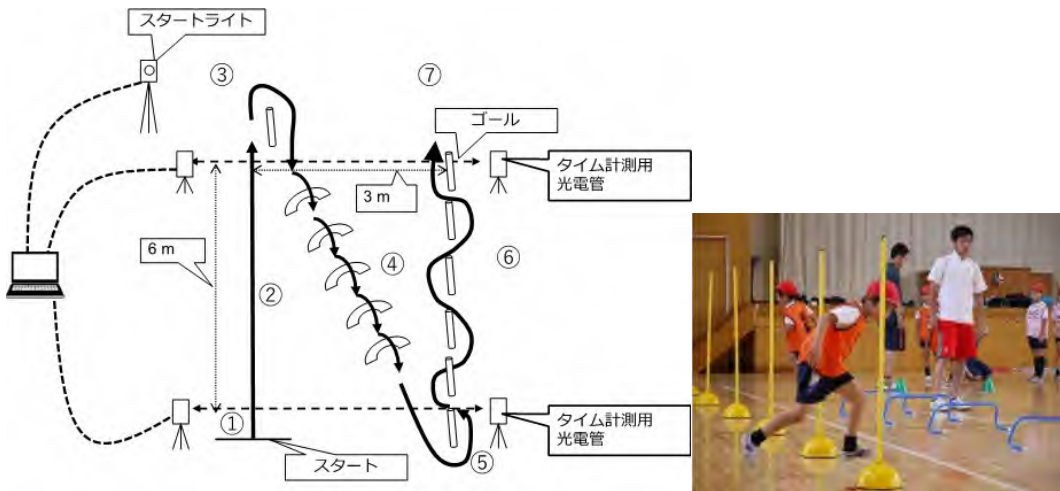


【Nチャレンジ等のプログラムに関する問合せ】NPO法人北海道教育大芸術・スポーツ文化研究所

理事 鈴木 哲平

suzuki.teppey@i.hokkyodai.ac.jp

■Nチャレンジのコース



■3x3プロバスケットボールチームについて

『すべては、「ワクワク」する未来のために。』というフィロソフィー(哲学)のもと、2021年に設立した、FUZ HOKKAIDO. EXE (フーズホッカイドウエグゼ) という北海道で唯一の3人制プロバスケットボールクラブです。

北海道岩見沢市を発祥の地とし、現在は札幌市をはじめ北海道全域をホームタウンとして活動しています。

2022年より3人制バスケットボールのグローバルリーグである「3x3. EXE PREMIER」へ参入。

プレーオフ進出、そしてシーズン優勝を達成し、競技の普及と認知獲得、そして競技力の向上に貢献し、チームスローガンである「北海道を世界一の3x3 大国へ！」の実現を目指します。

出典：公式サイト <https://fuzhokkaido.com/>

■官民の垣根を越えた共創

第9期北海道総合開発計画では、国、地方公共団体、住民、NPO、企業、教育機関等との連携・協働の促進を図り北海道の価値を高めるとともに、地域が直面する様々な課題解決のため多様な主体が総力を結集し、分野を越えた連携・協働により新しい価値を生み出す取組を進めていくこととしています。

子どもの運動能力テスト『Nチャレンジ』等を道の駅で実施する試みは、教育機関との連携・協働による共創の取組の一つとして行われるものです。

